



緑陽小学校子ども教室のUSBメモリ紛失について

緑陽小学校子ども教室において、ボランティア講師の氏名及び電話番号等のデータが入ったUSBメモリが紛失していたことが発覚したため、下記のとおりお知らせいたします。

市では今回の事態を重く受け止め、今後、このような事態が発生しないようUSBメモリ等情報資産の適正な管理を徹底し、再発防止に努めてまいります。

■概要

令和6年（2024年）7月9日（火）午後3時頃、緑陽小学校子ども教室の指導員がUSBメモリにデータを保存しようとしたところ、USBメモリが見当たらず紛失に気付きました。USBメモリ内には、ボランティア講師152名全員の氏名、電話番号及び一部のボランティア講師のメールアドレスの情報を含むデータが入っていました。

■原因

USBメモリは、原則、子ども教室の事務室からの持ち出し禁止という取扱いでしたが、徹底されていなかったことによるものです。

また、当該USBメモリの状況について、社会教育課、子ども教室ともに把握しておりませんでした。

■今後の対応

関係者へ謝罪文書を送付します。

■再発防止策

全小学校子ども教室に対して、以下の対応を徹底するよう指導します。

- (1) USBメモリは子ども教室の事務室の鍵付き保管庫等にて保管し、持ち出しは厳禁とする取扱いについて、改めて周知・徹底します。なお、この鍵についても適切な管理を徹底します。
- (2) USBメモリから必要なデータを事務室のパソコンに保存した後、USBメモリ内のデータは確実に消去するよう周知・徹底します。
- (3) 子ども教室事務室のパソコンにデータ移行する場合など、必要な時以外は、U

USBメモリを常に社会教育課で管理する体制を整備します。

■その他

7月16日（火）に東海警察署に遺失物届を提出いたしました。

なお、現時点で、当該USBメモリに保存してある個人情報が悪用されたという事実は確認されておりません。

【参考】子ども教室とは

社会教育課が放課後や土曜日等に小学校の特別教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちにスポーツや文化活動を提供する事業です。

問合せ	教育委員会社会教育課 担当：永井（ながい）、浅井（あさい）、磯谷（いそがい） 052-603-2211、0562-33-1111（内線651・655）
-----	---